

お知らせ

【公衆トイレの設置：ロータリー初期の奉仕】

ロータリーの初期の奉仕プロジェクトの一つとして、1905年にロータリーが誕生した米国中西部の産業都市、シカゴに公衆トイレを設置するプロジェクトがありました。クラブ会員が自らトイレを建設したわけではありません（現在では会員が自ら設置に携わることもあります）。しかし、今日と同様に、ほかの地元団体と協力し、都市部における衛生設備の必要性を訴え、プロジェクトの資金調達を働きかけました。

当時「comfort stations」（快適な場所）と呼ばれていた公衆トイレは、公園や広場などの人通りの多い場所の地下に設置されるのが一般的でした。米国の複数都市の市民リーダーや改革者は公衆トイレの必要性を訴え、シカゴのロータリー会員もその運動に参加していました。 続きは [こちら](#)

【性の多様性について考える：人権の視点から】

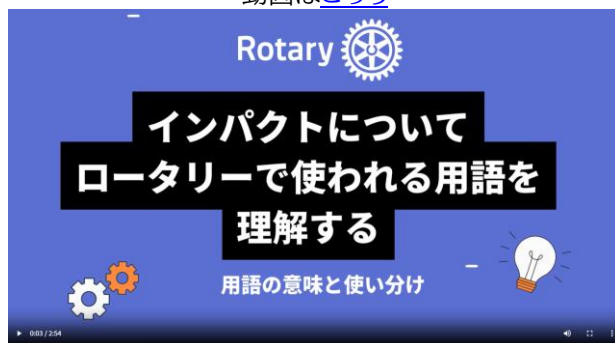
～新ヶ江章友さん（元ロータリー国際親善奨学生、現・大阪公立大学教授）とのインタビュー～

元国際親善奨学生（カリフォルニア大学バークレー校に留学）で、現在は大阪公立大学教授の新ヶ江章友さんに、研究課題（性的マイノリティ、人権）について伺いました。ロータリーでも注力している「多様性・公平さ・インクルージョン（DEI）」にはさまざまな視点や考え方がありますが、新ヶ江さんが研究対象としている性の多様性について、人権という視点から考えるきっかけとなれば幸いです。 続きは [こちら](#)

【インパクトに関する用語についての動画】

ロータリーでは奉仕プロジェクトのインパクトを説明するためにさまざまな用語が使われますが、それぞれ意味には違いがあります。インパクトに関する用語をより良く理解し、みんなが同じ用語を使えるよう、動画をクリックして用語の意味をご確認ください。

動画は [こちら](#)



参考: [ロータリーインパクトハンドブック](#)

[My ROTARY RIレポート](#)

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証の手引き](#)

[寄付総額 世界上位5ヶ国](#)

2025年3月26日現在

アメリカ	\$	170,206,883
インド	\$	18,950,527
韓国	\$	15,398,784
日本	\$	12,098,855
台湾	\$	11,568,365

[2024-25年度 目標\(日本\)](#)

- ・年次基金：一人当たり 150 ドル
 - 年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
 - EREY（年次基金への寄付）の推進
 - ポール・ハリス・ソサエティの推進（各地区+10 名目標）
 - 自動定期寄付を利用する会員を 10% 増やす
- ・ポリオプラス：一人当たり 30 ドル
 - ポリオプラス・ソサエティの推進（各地区50名目標）
- ・恒久基金：冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付：1 万ドル以上のご寄付 100 件、AKS10 名増（日本全体）
- ・ポリオプラスへ DDF の 20% を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野への DDF 寄贈
- ・世界ポリオデー（WPD）の推進
- ・補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

[日本の状況](#)

冠名基金数 277
AKS会員数 69
PHS会員数 1614

2025-26年度 日本の目標

2025-26 年度 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)

第一地域 新井 和雄 heisei-hotel@cream.plala.or.jp

第二地域 伊藤 靖祐 seiei@tcp-ip.or.jp

第三地域 堀川 貴史 horitaka49@gmail.com

いよいよ 2025-26 年度の始まりまで 3 か月となりました。次年度の日本の目標を次の通りいたします。ロータリー会員の皆様には引き続き財団へのご理解とご支援を賜りますようによろしくお願い申し上げます。

■年次基金	・1人当たり 150 ドル ・年次基金寄付ゼロクラブゼロの達成 ・Every Rotarian Every Year (年次基金への寄付)の推進 ・ポール・ハリス・ソサエティの推進(各地区 10 名増やす)
■ポリオプラス基金	・1人当たり 30 ドル(1,500 ドル以上の寄付をしたクラブには、感謝状が贈られます。) ・ポリオプラス・ソサエティの推進(各地区 50 名増やす)
■恒久基金	・冠名基金を各地区 1 件以上設立
■大口寄付	・寄付の種類にかかわらず、1 万ドル以上のご寄付を日本で 100 件 ・AKS を日本全体で 10 名増やす。
■DDF の活用	・DDF の有効活用(2025-26 年度の DDF を使い切る前に、2020-21 年度の繰越 DDF を、2025-26 年度分として寄贈可能(2026 年 6 月 30 日まで有効)) ・DDF の 20%をポリオプラスへ寄贈
■奉仕活動の推進	・世界ポリオデーの推進 ・補助金活動の促進 ・ロータリー平和フェローシップの推進

【2025-26年度 ロータリー財団 世界の目標】

年次基金	1 億 5,000 万ドル
恒久基金	6,000 万ドル
ポリオプラス基金	1 億 3,500 万ドル
その他*	6,000 万ドル
現金寄付合計	4 億 500 万ドル
恒久基金への新たな誓約合計	8,000 万ドル
ポリオプラスへの繰入**	1,500 万ドル
すべての合計	5 億ドル

*グローバル補助金への現金寄付、冠名指定寄付、ロータリー災害救援基金、使途推奨冠名基金への寄付を含む

**地区財団活動資金の繰入およびその成果としての国際財団活動資金からのポリオプラスへの上乗せ、提携クレジットカードのロイヤリティ、使途推奨冠名基金のポリオプラスへの繰入

【カルガリー国際大会】

➤ 寄付者行事

ロータリー財団は、寄付者の寛大な支援を称えるため、カルガリー国際大会（2025年6月21日～25日）にてさまざまな寄付者のための行事を開催します。寄付者行事のオンライン登録は開始されており、すべての国際大会登録者（寄付者行事への参加資格がある方）にEメールで案内が送られております。寄付者行事は資格のある寄付者が対象で、登録は先着順となりますのであらかじめご了承ください。

[ロータリー国際大会](#)

[寄付者のための行事と特典に関する最新情報](#)



➤ 地区ロータリー財団委員長向け補助金ラーニングセッション

ロータリー財団補助金担当部では、カナダのカルガリーで開催されるロータリー国際大会に合わせて、2025-26年度地区ロータリー財団委員長を対象とした終日のラーニング行事を開催いたします。このセッションは、6月21日（土）に英語で行われ、ロータリー補助金に関する財団委員長の役割に焦点を当てます。リーダー間の協力を促進するために、財団専門家グループ（Cadre）とロータリー行動グループのメンバーならびに地区国際奉仕委員長との合同セッションも開催いたします。このセッションへの参加は無料ですが、旅費・宿泊費は自己負担となることにご留意ください。

4月30日までに[地区ロータリー財団委員長向けの補助金ラーニングセッションにご登録ください](#)。

定員には限りがあることにご留意ください。ご登録いただいた方には確認メールがおくられ、6月ごろに詳細情報が伝えられます。（国際大会にまだ登録していない方は、現在も[国際大会にご登録](#)いただけます）

【来る2025年ロータリー国際大会でノーベル賞受賞者が講演】

平和と女性の権利を推進するイエメンのジャーナリスト、タワックル・カルマンさんが登壇

アラブ世界出身で初めてノーベル平和賞を受賞したタワックル・カルマンさんが、6月21日～25日にカルガリー（カナダ）で開催される2025年ロータリー国際大会で講演します。民主主義と女性の権利拡大を支持する活動を行ってきたカルマンさんは、度重なる迫害と投獄に耐えてきました。支持する活動を行ってきたカルマンさんは、度重なる迫害と投獄に耐えてきました。

2011年ノーベル賞受賞者を発表したノルウェー・ノーベル賞委員会のトルビョルン・ヤグラン委員長は、カルマンさんについて次のように述べています。「アラブの春以前、そしてその最中における最も厳しい状況下で、カルマン氏はイエメンにおける女性の権利と民主主義のために主導的な役割を果たしてきました」。カルマンさんは、エレン・ジョンソン・サーリーフさん、レイマ・ボウィさんと共にノーベル平和賞を受賞しました。 続きは[こちら](#)

リソース

<My ROTARY>

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[ロータリーのYouTube](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[ロータリーのラーニングセンターを活用しよう](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告（オンライン版）](#)

[ロータリー財団概要資料](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#)にログインすると、「[各種レポート](#)」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート（CRS）
- メジャードナー/アーチ C、クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート（MCR）
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート（本人のみ）

認証や、各種レポートの閲覧方法等は、「[寄付・認証の手引き](#)」もご参照ください。

ポール・ハリス・フェロー

認証ポイント使用申請書の

送付先は、

RIJPNTRF@rotary.org です！

★[最新のポール・ハリス・フェロー認証ポイント使用申請書](#)をご利用ください（最下部の送付先を上記アドレスに更新済み）。

★kifu@rotary.org は寄付送金明細書の専用アドレスとなります。

【DDF寄贈について】

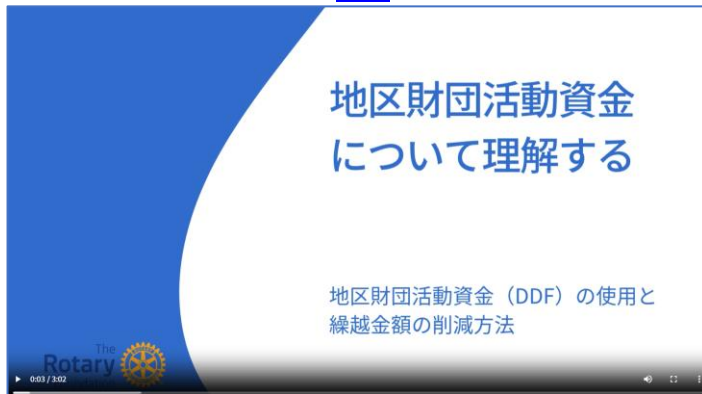
2024-25 年度の DDF(地区財団活動資金)寄贈のお手続きは、6 月 30 日が締切となります。手続き後、レポートへの反映には数週間かかる場合がございますので、ぜひお早目にお手続きいただけますと幸いです。オンライン寄贈フォームを提出後に送られる確認メールを、必ず確認・保管するようお願いいたします。

[DDF オンライン寄贈フォームはこちら](#)

- 国際協議会にて、ポリオプラス基金への寄贈を書面で通知くださった地区も、該当年度内に上記オンライン寄贈フォームにて寄贈手続きが必要です。My ROTARY から「地区で利用可能な DDF」レポートにて DDF や寄贈状況を確認のうえ、ご検討ください。
- 現年度の DDF を使い切る前に、2020-21 年度から繰り越された DDF を、現年度の寄贈に使用することが可能となりました(2026 年 6 月 30 日まで有効)。オンライン寄贈フォームにて使用する DDF の年度をご指定ください。
ただし、地区補助金とグローバル補助金は引き続き、現年度分からまず支払われ、それが全額使用された場合、残額のある一番古い年度の繰り越し分から支払われます。
- 「2025 年までに 20 億 2500 万ドル」の目標期日まで残り 3 カ月余りですが、目標達成まであと 9,830 万ドルのご支援が必要です。地区は DDF を恒久基金に寄贈することで、この目標の達成に貢献できます。恒久基金の寄贈先としては、重点分野のいずれか一つ、シェア、WF、ロータリー平和センターなどを選択できます。

[地区財団活動資金\(DDF\)の繰越に関する制限:よくある質問](#)

DDF についての[動画](#)もご覧ください。



【世界中で活躍する「行動人」】

世界中のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[年次基金リソース](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

[資金モデルの変更について\(2021年7月より有効\)](#)

[DDF の繰越金に関する制限:よくある質問\(FAQ\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

• [パワーポイント](#)

• [動画](#)

恒久基金

[「恒久基金 地区の手引き」](#)

[ロータリーの恒久基金](#)

[恒久基金の財務報告](#)

[END POLIO NOW](#)

[災害救援基金へのご寄付に関する最新情報](#)

[クラブ優秀賞](#)

<DDF の寄贈>

ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から 2 倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ 6=9

※WF からの組み合わせ上限額は 500 万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限 5,000 万ドルです。

[DDF オンライン寄贈フォーム](#)

(使用する DDF の年度を、2021 または現年度から選択)

<感謝状>

ポリオプラスへ 1,500 ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区には、次年度に感謝状が贈られます。

寄付・認証

【恒久基金：2025年までに20億2500万ドル】

恒久基金は投資され、元金が支出されることなく利用可能な収益の一部がロータリー財団のプログラムを支えるというものです。また、プログラムが永続的なものとなるように、2025年までに恒久基金を20億2500万ドルとする寄付目標が立てられています。

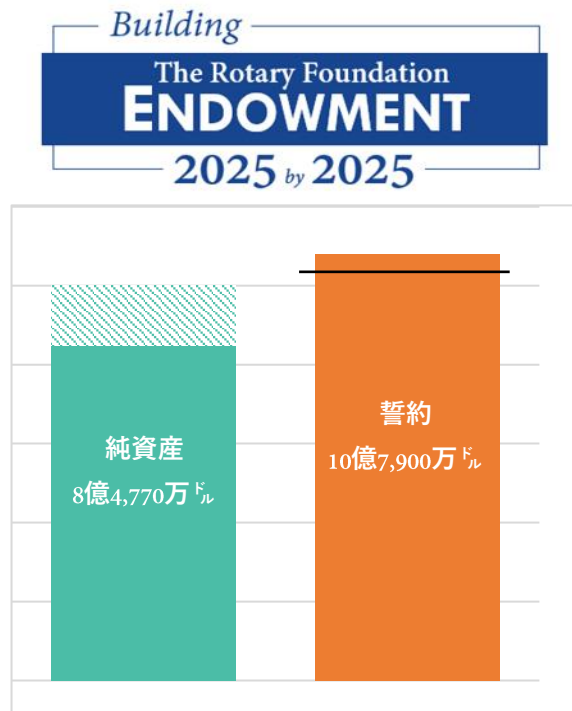
現在誓約額の目標は達成し、純資産額の目標を残すのみとなっております。

🚩 目標

純資産 10 億ドル+誓約
10 億 2500 万ドル
=20 億 2500 万ドル

🚩 現在

合計:19 億 2,670 万ドル
目標達成まであと 9,830 万ドル
(純資産・寄付の誓約 2025 年 1 月 31 日現在)



【地区恒久基金／大口寄付小委員会委員長の登録のお願い】

今年度及び次年度の地区恒久基金／大口寄付小委員会委員長(DISTRICT ENDOWMENT/MAJOR GIFTS SUBCOMMITTEE CHAIR)を登録していない地区は任命をお願いいたします。

<地区恒久基金／大口寄付小委員会委員長の役割>

- 恒久基金への寄付や大口寄付を推進することで、地区のDDFを安定的に確保する。
- 地域リーダー、特に恒久基金／大口寄付アドバイザー(E/MGA)との連携により、地区内での財団へのご理解やご関心を深める。
- 米国本部や地域リーダーから共有される情報の窓口となる。

AGOオンラインセミナー 「ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)勉強会」のご案内

PHS会員によるご寄付は、地元や海外で行う「世界でよいことをする」ためのプロジェクトを資金面で支えています。2013-14年度の創設以来、ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)は大きく成長し、日本のPHS会員数は1,600名を超えました。

更なるPHSへのご理解や関心向上を目指し、下記の通り勉強会を開催いたします。

多くのご参加をお待ちしております。

- 開催日時:2025年4月10日(木) 14:00~15:00
- 開催形式:Zoom ミーティング
- 参加方法:本財団室NEWSメールに添付のご案内に記載(事前申込不要)
- 参加対象:地区ガバナー、地区財団委員長、地区PHSコーディネーター、地区資金推進小委員長、地区事務所員、PHSを担当されている方/その他関心のある方
- 進行:国際ロータリー日本事務局 財団室 寄付推進コーディネーター(AGO) 近藤 かおり
- 内容:PHSとは?、入会方法/退会方法、寄付の方法、レポートの見方、認証の方法、推進のヒントなど
 - ※ [ポール・ハリス・ソサエティパンフレット](#)をご参照ください。
 - ※ 事務(実務)的な説明が多い内容となります。ご参加の際は、ポール・ハリス・ソサエティ・レポートをお手元にお持ちください。

PHSのリソース(認証状テンプレートなど)は[こちら](#)

PHSオンライン入会フォームは[こちら](#)

本件に関する問い合わせ先:

財団室 寄付推進オフィサー(AGO) 近藤 かおり

Email: Kaori.Kondo@Rotary.org

ポリオプラス

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)



		2025年 1月1日～ 3月24日	2024	2023	2022	2021
常在国	パキスタン	6	74	6	20	1
	アフガニスタン	1	25	6	2	4
非常常在国	モザンビーク	0	0	0	8	0
	マラウイ	0	0	0	0	1
世界合計		7	99	12	30	6

ロータリー平和センター

ロータリー平和フェローシップの申請期間は2月1日～5月15日です。ロータリー会員は、候補者に情報を提供するほか、申請者がいる場合は、締め切りまでに申請書を提出できるように支援したり、クラブまたは地区の推薦書を申請書に含めることもできます。



- ロータリー会員の役割は[こちら](#)
- 候補者向けの申請プロセスは[こちら](#)
- ロータリー平和フェローシップの詳細は[こちら](#)
- 最新のプレゼンテーションは[こちら](#)

【イスタンブールのロータリー会長主催平和会議へ参加して】

寄稿者：鬼嶋雄三さん（横浜都筑ロータリークラブ会員、ICUロータリー平和センター広報アンバサダー）

2月20日～22日、トルコのイスタンブールで2025年国際ロータリー会長主催平和会議が開催され、樋口明パストガバナー（第2590地区）や田島敏久パストガバナー（第2780地区）ご夫妻など6名のグループで参加しました。19日にイスタンブール空港に着くと、なんと雪。中東には雪のイメージがあまりなかったため、正直びっくりしました。結局、平和会議開催中はずっと雪で、帰りの便も飛ぶかどうか最後まで判らず、遅れはあったものの何とか帰国できました。

この会議には世界から多くのロータリアンが集まりました。日本からも、水野功RI理事をはじめ各地区から多くのロータリアンが出席しました。意外だったのは、今回の会議には日本以外のアジア圏の方がほとんど出席していなかったことです。通常の国際大会であれば、韓国や台湾といったアジアのロータリアンが大勢参加します。今回、日本語の通訳は提供されましたが、ほかのアジア言語の通訳はありませんでした。ロータリーの平和プログラムに対する認知度や温度差が世界の中でもまだまだあるのではないかと感じました。 記事の続きは[こちら](#)

【候補者は身近に】

地区からロータリー平和フェローを推薦したいが、なかなか候補者がいないという地区も多いのではないのでしょうか。過去にロータリーに触れた方が社会人として経験を積む中で、ロータリー平和フェローへの申請やグローバル補助金プロジェクトへの参加あるいは、ロータリーの入会、などに高い関心を持たれているかもしれません。一度つながりが切れてしまうとなかなか連絡を取るのには難しいものですが、折に触れ、地区のイベントやセミナー、奨学生の勉強会などの情報を共有し、ロータリー平和フェローシップへの申請やグローバル補助金プロジェクトへの協力など、経験を積んだからこそ参加できる活動があることを紹介してはいかがでしょうか？もちろんロータリーへの入会のお声がけなどもいいと思います。

学友の詳細は、イベント＆ネットワークから[学友のページ](#)をご参照下さい。

ご存じですか？

My ROTARYから[学友レポート](#)をご覧くださいませ。

[My ROTARY](#) → 会員・財団に関するレポート → 学友 → 「プログラム参加者と学友」のレポートから、プログラム参加者のリストを閲覧できます。

過去に財団補助金をはじめロータリーのプログラムに参加した方は、その後も社会に貢献したいと高い意欲を持たれている方が多いです。少し時間が経った今だからロータリー活動に参加したいという方もいるかもしれません。地区やクラブの活動紹介やイベント案内など定期的に情報を発信してみてもはいかがでしょうか。

レポートについてのお問い合わせ先：alumni@rotary.org

補助金

【グローバル補助金でモンゴルに図書館を建設】

寄稿者：西岡遥さん(大阪東ローターアクトクラブ前会長)、井上千豪さん(同クラブ前幹事)

初めてグローバル補助金を提唱したローターアクトが現地で感じたこと

ローターアクトクラブとして世界初のグローバル補助金の申請が承認された時のことは、今でも鮮明に覚えています。恥ずかしい話ですが、当初はグローバル補助金のことを何も理解しておらず、ただ「すごいことなんだ！」くらいに思っていました。

プロジェクトが進み、昨年5月、補助金でモンゴルに設立した図書館を実際に視察することになりました。しかし、ここで一つの不安がありました。私たちのクラブの会員たちはグローバル補助金についてあまり理解しておらず、視察はゴールデンウィーク中だったため、モンゴルに一緒に来てくれる人はいないと思ったのです。ある晩、緊急で全員とグループ電話を行い、参加して欲しいという旨の話をすると、予想に反して9名もの会員が参加を申し出てくれました。これは本当にうれしく、訪問するからには有意義な時間を皆に過ごしてもらいたいという思いが芽生えて、身が引き締まったのを覚えています。 続きは[こちら](#)

【気候変動時代の水資源マネジメント:理論と実践の融合を目指して】

寄稿者：熊平智伸さん(2022-23年度ロータリー財団グローバル補助金奨学生)

システム思考で挑む水資源の課題

「水は儲からない」—これは水ビジネスの世界での一般的な認識です。しかし、気候変動が深刻化する中で、水資源管理の重要性は増す一方です。スタンフォード大学で水ビジネスを学ぶ中で、この矛盾に直面しました。

人々は水を「無料・無限の資源」と考え、政府も補助金や税金投入により、実質的に無料の状態を維持しています。その結果、水の供給者にも需要者にも経済的インセンティブが働きにくく、効率化や抜本的な改革が難しい現実があります。 続きは[こちら](#)

【DRFC向け必須コースの修了について】

2025年7月1日より、地区ロータリー財団委員長(DRFC)が下記の学習プランに含まれているコースを[ラーニングセンター](#)で修了していない場合、地区はロータリー補助金を受領する資格がなくなることにご留意ください。地区ロータリー財団委員長に義務づけられているのは以下の三つの学習プランです。(My ROTARY へのログインが必要)

- [地区委員会の基本](#)
- [地区ロータリー財団委員会\(中級\)](#)
- [補助金管理セミナー](#)

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)

[補助金の申請](#)

授与と受諾の条件

更新

- [地区補助金用](#)

- [グローバル補助金用](#)

[補助金による旅行](#)

[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の実施](#)

[インパクトハンドブック](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

[ローターアクトによるロータリー](#)

[補助金の利用 よくある質問](#)

[補助金に関する各リーダーの責務](#)

[変化をもたらそう:ロータリーの補助金](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野ガイド](#)

[重点分野別ガイドライン](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)

- [疾病予防と治療](#)

- [地域社会の経済発展](#)

- [母子の健康](#)

- [平和構築と紛争予防](#)

- [水と衛生](#)

- [環境](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[奉仕プロジェクトセンター](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイド奨学生](#)

[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<補助金の参加資格認定>

[参加資格の認定](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[地区の参加資格認定 FAQ](#)

[地区資金管理計画ガイド](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

ラーニングセンター アクセス手順: [My ROTARY](#) にログイン後、少しページをスクロールダウンし、「ラーニングセンター」をクリックしてください。



【地区の参加資格認定手続き】

地区がロータリー財団の補助金を申請するために、参加資格の認定を受ける必要があります。
この手続きは補助金センターから、毎年必要となります。(参考: My ROTARY 「[参加資格の認定](#)」)

<手続きが必要な方>

2025-26 年度のガバナーエレクト(現ガバナーノミニー)と、2025-26 年度に新たに地区財団委員長(DRFC)になる方は、補助金センターより地区の参加資格の認定手続きが必要です。6 月 30 日までに完了するようお願いいたします。

<補助金センターの画面>

1. My ROTARY にログイン後、画面を少しスクロールダウンし「補助金センター」をクリック。
2. 補助金センターの右端「さらに表示」にカーソルを当てて、「地区の参加資格認定」をクリック。



3. 参加資格認定の手続き状況が表示されます。画面右下にある「開始」ボタンからお進みください。

【グローバル補助金 奨学金の申請】

グローバル補助金の申請は随時可能ですが、奨学金に限り、8～10月に留学を開始する方の申請書は6月30日までの提出が必須となっています。原則として、渡航を伴うプロジェクトの場合、渡航の90日前までが申請期日です。申請書の作成、提出には、留学先の地区とクラブの協力が不可欠のため、回答の遅れ等による申請書提出が予定通りに進まないという問題が例年あります。

受入側の代表連絡担当者が決まらないと申請書の作成は開始できません。連絡先が分からない場合や解答がなかなか来ない場合は早めにご相談ください。

特に今年度は、年度末に国際大会があり、その前後に旅行をされる方も多いため、
早めに申請書を作成し、承認を得て提出することを強くお勧めいたします！

また、提出間際になって My ROTARY に会員としてログインできないなどのご相談をいただくことがございます。承認に関わる方には、早めに一度補助金センターを開いておくようお願いいたします。[\(次ページ参照\)](#)

参考：My ROTARY [「グローバル補助金」](#)

【大規模プログラム補助金の申請を受け付けています】

2026 年大規模プログラム補助金の申請書がご利用可能となりました。200 万米ドルの大規模プログラム補助金は、ロータリーの[重点分野](#)においてインパクトを高めるために 3～5 年かけて規模を拡大する準備ができています、証拠に裏付けられたプログラムに授与されます。お知らせは[こちら](#)

【補助金レポートの文字化けについて】

My ROTARY トップ画面から利用できる「会員・財団に関するレポート」の一番下に補助金に関するレポートが 6 つあります。過去のプロジェクトの参加状況や事例、申請しているプロジェクトの状況や拠出額と送金状況などもご確認いただけます。現在、レポート名がハングルになっています。修正は依頼しておりますが対応にお時間を要しております。

大変ご不便おかけしますが、以下の順で掲載されていますので順番をもとに必要なレポートを開いていただくか英語に変更してご対応ください。

レポートタイトル	概要
補助金の詳細	特定の補助金に関する総合的な情報を入手する。拠出額や入金状況も確認できます。
補助金の実施地	選択された国で実施されているすべてのグローバル補助金を見ることができます。
補助金への参加	グローバル補助金および地区補助金へのクラブ、地区、ゾーン別の参加情報を確認できます。
補助金の状況	選択されたクラブ、地区、ゾーンによるグローバル補助金および地区補助金の状況を見ることができます。
提唱者別の補助金	選択されたクラブまたは地区による補助金とその状況を確認できます。(完了および取り消された補助金は含まれていません)
専門家グループメンバー情報	専門家グループのメンバーを見つけることができます。

【My ROTARYアカウントやメールアドレスの登録を確認しましょう！】

寄付・認証に関するレポート閲覧や、補助金手続きの際には、ご自身のロータリー会員情報に紐づいた [My ROTARY](#) のアカウントが必要です。My ROTARY のアカウントは、事前にロータリーへご登録いただいているメールアドレスにて作成します。

My ROTARY での作業が必要となるタイミングでスムーズにできるように、また、補助金に関する連絡などロータリーからのメールが届くように、有効なメールアドレスが登録されているかどうか定期的にご自身の登録情報の確認をお願いいたします。（特に補助金手続きは、事務局の方による代行はできません。また、寄付累計や履歴が掲載されている寄付者履歴レポートは、ご本人様のみ閲覧可能となっております。）

◆ My ROTARY アカウントをすでにお持ちの方：メールアドレスの確認

1. [My ROTARY](#) へログイン。
2. トップページにて所属クラブ名や地区番号などが表示されることを確認。（表示されていない場合、正常に会員情報と紐づいていない可能性がございます。）
3. ログイン用 E メールアドレスを確認します。画面右上の「マイアカウント」をクリックし、出てくるメニュー内の「アカウント設定」をクリック。
4. 「セキュリティ」欄に現在のログイン用Eメールアドレスが表示されます。変更する場合は青字「ログイン用Eメールを変更」からお手続きください。
5. 次に、主要なメールアドレスを確認します。画面右上の「マイアカウント」をクリックし、出てくるメニュー内の「マイプロフィール」をクリック。
6. 「連絡先情報」欄に「主要な E メールアドレス」や住所などが表示されています。最新の情報であることをご確認ください。右側の青字「入力／変更」から更新することができ、「RIからの連絡にこのEメールを使用」を選択しているメールアドレスが、あなたの主要なメールアドレスとなります。

《留意点》 登録内容の混乱を防ぐため、上記「主要なEメールアドレス」と「ログイン用Eメールアドレス」には、同じメールアドレスを使うことを強く推奨しております。通常、補助金関連のメールはログイン用 E メールアドレスへ送られます。

トップページに所属クラブ・地区の表示がない方

[My ROTARY](#) にログインした際に、トップページに所属クラブ・地区番号の表示がない場合、会員情報とそのアカウントが正しく紐づいていない可能性があります※。データサービス部 data@rotary.org へ、お名前（アルファベット）、所属クラブ名、ロータリーの会員番号（ID 番号）、ログインに使ったメールアドレス、ロータリー会員として My ROTARY にログインができていない旨を書いてご連絡ください。メールは日本語でお送りいただけますが、お名前と会員番号（ID 番号）は半角英数でお願いします。通常、数日から 1 週間程で、その後の対応について、日本語で会員ご本人様へ送信されます。

※会員情報とアカウントが正しく紐づいていない場合、アクセスできるページが制限されてしまいます。

- ・自分の寄付や認証状況などを確認することができない
- ・登録済みのクラブ／地区役員として、クラブや地区の各種レポートが閲覧できない
- ・補助金センターへのアクセスができず、地区補助金やグローバル補助金の手続きができない 等

◆ My ROTARY アカウントをこれから作成する方

1. ロータリーに登録済みのメールアドレスをご確認ください。これは、所属クラブのクラブ役員／事務局の方々が、My ROTARY の会員情報ページにてご確認ください（[確認方法のマニュアルはこちら](#)）。有効なメールアドレスの登録が無い場合、My ROTARY アカウントを作成する前に、必ず会員情報にメールアドレスをご登録ください。
2. 登録されているメールアドレスを使って、[My ROTARY トップページ](#)からアカウント登録へお進みください。
[アカウント作成方法のマニュアルはこちら](#)

《留意点》 アカウント作成に登録済みのメールアドレスを使うことで、その My ROTARY アカウントに会員情報が反映されます。登録されていないメールアドレスを使ってしまうと正しく会員情報が反映されず、そのメールアドレスを後から会員情報に登録することはできなくなりますのでご注意ください。

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付・ご誓約)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。
地区・クラブでも感謝の機会をお創りください。

2025年2月25日～3月15日確認分 (敬称略、寄付・誓約日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2660	大阪西南	四宮 孝郎	2550	足利	羅田 秀顕
2550	宇都宮90	飯村 慎一			
計 3 名					

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<ロゴ>

[ブランドリソースセンター](#)
[ロゴのテンプレート、クイックガイド](#)
[「END POLIO NOW」のロゴ](#)
[ラーニングセンターの「公共イメージ」](#)
のコース内の、ロータリーのロゴやブランドのコースもご活用ください。

[クラブ推進の強い味方:ブランドリソースセンター](#)
[クラブで SNS を活用するヒント](#)

今後の予定

6月21日～25日	2025年ロータリー国際大会 (カルガリー(カナダ))
6月30日	・2024-25年度のDDF寄贈締切 ・グローバル補助金奨学金申請締切(8月、9月、10月に留学を開始する場合。)

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル 24 階
Email: RIJPNTRF@rotary.org
Tel: 03-5439-5805
Fax: 03-5439-0405

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はありません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

ロータリー財団 2024-25年度 2月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,179	74.27	161,843.24	41,138.78	2,866.81	5,250.00	211,098.83	58%
2510	2,272	78.29	177,885.09	25,776.00	35,461.50	0.00	239,122.59	80%
2520	1,962	62.11	121,866.08	20,597.74	56,133.66	1,512.00	200,109.48	118%
2530	2,123	62.10	131,844.19	38,164.26	8,524.44	0.00	178,532.89	97%
2540	1,109	37.29	41,350.17	5,729.37	595.61	0.00	47,675.15	114%
2550	1,526	107.19	163,572.27	49,414.61	157,788.73	4,149.60	374,925.21	163%
2560	1,984	94.61	187,711.14	38,730.97	2,170.85	1,050.00	229,662.96	104%
2570	1,531	131.08	200,678.27	94,937.68	183,685.98	4,227.28	483,529.21	163%
2580	2,997	118.27	354,466.76	107,859.84	97,984.45	25,053.59	585,364.64	100%
2590	1,814	135.36	245,550.91	54,348.07	60,839.69	17,299.33	378,038.00	112%
2600	1,773	100.66	178,472.96	49,236.06	9,023.41	538.94	237,271.37	88%
2610	2,422	76.79	185,992.48	23,250.98	3,923.48	0.00	213,166.94	102%
2620	2,786	107.75	300,186.21	61,442.59	29,792.04	6,849.86	398,270.70	114%
2630	3,056	99.28	303,414.20	41,394.33	38,766.86	7,325.00	390,900.39	90%
2640	1,512	86.07	130,138.40	37,758.32	15,285.79	5,040.00	188,222.51	118%
2650	4,115	131.38	540,623.78	89,661.79	35,633.07	66.67	665,985.31	88%
2660	3,380	156.02	527,347.59	164,539.54	90,068.63	16,338.40	798,294.16	91%
2670	2,760	72.42	199,887.23	36,272.40	99,170.60	0.00	335,330.23	128%
2680	2,467	82.62	203,815.26	52,123.93	27,636.01	2,119.48	285,694.68	55%
2690	2,865	91.84	263,125.43	87,190.99	6,000.00	1,277.05	357,593.47	78%
2700	3,095	60.29	186,601.85	55,466.75	1,063.29	1,208.13	244,340.02	117%
2710	3,087	115.52	356,607.38	72,219.98	35,786.66	12,810.00	477,424.02	88%
2720	2,269	85.17	193,252.37	36,110.35	4,000.00	5,869.54	239,232.26	88%
2730	2,329	33.87	78,883.05	19,570.66	3,000.00	591.67	102,045.38	81%
2740	2,043	48.15	98,374.64	30,388.23	5,000.00	0.00	133,762.87	108%
2750	4,495	139.28	626,085.30	159,375.39	96,847.93	17,048.42	899,357.04	95%
2760	4,485	134.39	602,753.05	139,585.93	45,116.40	10,370.80	797,826.18	96%
2770	2,198	154.61	339,836.86	88,536.24	85,367.38	6,144.53	519,885.01	106%
2780	2,305	135.74	312,881.67	84,601.21	70,473.76	1,120.42	469,077.06	123%
2790	2,643	111.11	293,661.88	61,610.32	39,241.28	32,100.00	426,613.48	120%
2800	1,466	71.63	105,009.99	17,236.89	5,976.46	0.00	128,223.34	93%
2820	1,815	155.20	281,691.20	71,511.07	27,120.38	0.00	380,322.65	105%
2830	1,088	55.11	59,955.56	16,419.06	35,312.42	0.00	111,687.04	134%
2840	2,034	90.91	184,907.99	36,871.80	13,089.98	140.84	235,010.61	96%
日本	81,985	101.73	8,340,274.42	2,009,072.13	1,428,747.55	185,501.55	11,963,595.65	99%
世界	1,134,303	69.04	78,308,439.97	20,731,449.79	31,123,738.27	20,540,840.17	150,704,468.20	
日本の 割合	7.23%	-	10.65%	9.69%	4.59%	0.90%	7.94%	